



東広会ニュース

12月号

2021年(令和三年)

Vol.198

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル10F東日本鉄道東京広告会
電話 03(5447)7928
E-MAIL info@tokokai.jp

2022年度販売施策・商品計画発表される 広告会社説明会を開催

2022年度販売施策・商品計画の概要を発表する広告会社説明会が11月18日(木)に開催された。今回の説明会は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、オンラインセミナー形式で実施された。

この説明会は、J企交通媒体本部の2022年度販売施策・商品計画概要をJ企と契約する広告会社に説明するために開催されるもので、今年度はオンライン上で冒頭に星野雅央取締役交通媒体本部長が施策の方向性について語り、その後、稲田次長兼メディア営業部長、渡辺サインボード営業部長が2022年度販売施策・商品計画内容を説明し、質疑応答のち中村担当局長が総括を行った。

2022年度の販売施策では、「長期事前申込み割」「初めて割」「キャンペーン申込みの申込み条件」「キャンペーン申込み割」が継続される。またJ企で取扱う媒体(一部除く)を自由に組み合わせる広告主の要望に柔軟かつダイナミックに答える申込み制度「フリープランニング」も継続される。

デジタルサイネージメディアでは、「車内デジタルサイネージ」で横須賀線・総武線快速のE235系導入に伴い、「トレインチャンネル(横須賀線・総武線快速単線スポット)」「まど上チャンネル(横須賀線・総武線快速単線スポット)」「横須賀線・総武線快速区間別スポット」の料金の見直しが行われるとともに、「トレインチャンネル」でJR西日本WESTビジョン搭載編成数の増加に伴い「東阪セット」「東阪福セット」の料金の見直

が行われる。また「J・ADビジョン」で「ステーションネットワークプラスアルファ」が商品化されるとともに、「東京丸の内大型LEDビジョン」「TKYO MARU VISION」の販売方法の見直しが行われる。

車両メディアでは、「まど上」で横須賀線・総武線快速における「まど上チャンネル」とのセット販売が継続される。また相模線に新型車両が導入されることに伴い商品の見直しが行われる。「ドア横新B」は暫定的にシーズン料金が2段階になるとともに、「戸袋ステッカー・サイドステッカー」と「ドアガラスステッカー」で掲出開始日の入れ替えが行われる。

駅ポスターでは、セット商品「ロングサイズ新宿」が新設される他、工事支障等により既存商品の見直し等が行われる。SPメディアでは、原宿駅・池袋駅で新商品が新設され、新宿駅・東京駅「集中貼り」がリニューアルされる。また「自動改札ステッカー」で一部商品と料金の見直しが行われる。

サインボードでは、2021年度施策の深度化が図られるとともに、各種割引施策の一部の見直しと「セットボード」商品の見直しが行われる。

2022年度販売施策トピックス

- 1 申込制度・割引制度の継続
 - (1) 「長期事前申込み割」制度の継続
 - (2) 「初めて割」の継続
 - (3) 「キャンペーン申込みの申込み条件」及び「キャンペーン申込み割」の継続
- 2 「フリープランニング」の継続

J企取扱媒体(一部除く)を自由に組み合わせる広告主の要望に柔軟に対応する申込み制度「フリープランニング」が継続される。

デジタルサイネージメディア

- 1 車内デジタルサイネージ共通事項
 - (1) オプション料金の一部開始

スーパースペース活用時のオプション料金が廃止される。
 - (2) 入稿期限の見直し

広告素材の入稿期限を放映開始日の5営業日前に見直しが行われる。
 - (3) E235系導入に伴う横須賀線・総武線快速単線スポット料金の見直し

E235系新型車両導入に伴い「トレインチャンネル(横須賀線・総武線快速単線スポット)」「まど上チャンネル(横須賀線・総武線快速単線スポット)」「横須賀線・総武線快速区間別スポット」の料金の見直しが行われる。
- 2 トレインチャンネル
 - (1) JR西日本WESTビジョンの搭載

編成数増加に伴う「東阪セット」「東阪福セット」の料金見直し

JR西日本のWESTビジョンの搭載編成数の増加に伴い、WESTビジョンの料金が変更となるため「東阪セット」「東阪福セット」の料金の見直しが行われる。

3 J・ADビジョン

(1) 「ステーションネットワークプラスアルファ」の商品化

「ステーションネットワーク」よりもさらにリーチを稼げる商品として「ステーションネットワーク」に東京駅、恵比寿駅、赤羽駅、秋葉原駅、八王子駅等のJ・ADビジョンを追加した「ステーションネットワークプラスアルファ」が商品化される。

(2) 他社ネットワークセットの料金について

「6社ネットワークセット」「東阪名ネットワークセット」「東阪ネットワークセット」は2021年度下期の料金が継続される。

(3) 「東京駅丸の内大型LEDビジョン」の販売方法の見直し

これまでロールで販売されていたが、1社ジャック媒体として販売される。「TOKYO MARUVISIO N」の販売方法の見直し

これまで8面セットでロール販売されていたが、2面セットでジャック販売される。放映方式は1ロール180

秒とし、販売単位としては26週間、5週間、4週間として設定される。

4 NewDaysビジョン

これまでの商品構成が継続される。また素材差替え等の再配信の際に緊急配信費が設定される。

車両メディア

1 中づり

これまでの商品設定、料金が継続される。

2 まど上

(1) 横須賀線・総武線快速における販売方法

横須賀線・総武線快速の「まど上ポスター」と「まど上チャンネル」のセツト販売が継続される。

(2) 相模線の商品の見直し

相模線のE131系新型車両導入に伴い、相模線の商品見直しが行われ、「相模線まど上長期」「相模線まど上単線7days」のみの商品設定となる。

3 ドア横新B

シーズン料金が暫定的にB期・C期の2段階に設定される。

4 戸袋ステッカー・サイドステッカー

とドアガラスステッカーの掲出開始日の入れ替え

「ドアガラスステッカー」の掲出開始日を現状の毎月10日から毎月1日に、「戸袋ステッカー」「サイドステッカー」の掲出開始日が一部を除き毎月1日から

毎月10日に見直しが行われる。

駅ポスター

1 新規セット商品の設定

新宿駅においてB0×5サイズのセツト商品「ロングサイズ新宿」が新設される。

2 工事支障等に伴う商品見直し

3 オプション作業に係る運用の見直し

SPメディア

1 新規商品の設定

原宿駅で「原宿駅改札内オールラップینگ」「原宿駅改札内腰壁シートブラス」「池袋駅で「池袋南改札内柱シートセツト」「池袋中央通路アドピラー8」等の商品が新設されるとともに「ホームドアシート」の対象駅・ホームが拡充される。また東京駅・新宿駅等でも新規商品を検討中である。

2 商品のリニューアル

新宿駅「集中貼り」、東京駅「集中貼り」のリニューアルが行われるとともに、一部の商品で仕様変更（製作内包化）が行われる。

3 工事支障等に伴う商品廃止

駅改良工事、耐震補強工事等の影響により一部商品が廃止となる予定である。

4 自動改札ステッカー「セレクト5」

の設定エリア拡大
エリア内の任意の5駅を自由に選択

して掲出できる「セレクト5」の設定エリアがこれまでの山手エリアに加えて、横浜エリア、八王子エリア、大宮エリアに拡大される。

5 自動改札ステッカーの料金の見直し

掲出駅に高輪ゲートウェイ駅が追加されるに伴い、料金の見直しが行われる。

サインボード

1 「セツトボード」商品の見直し

一部の「セツトボード」で商品設定、料金等の見直しが行われる。

2 「再販サインボード」予約制度の継続

3 各種割引販売の継続及び一部見直し

(1) 「未販売期間に応じた割引販売」の継続
(2) 「新設未販売媒体の割引販売」の継続
(3) 「JRまとめ販売」の継続

(4) 「セツトボード長期事前割引」の一部見直し

4 再販サインボードの販売・返還・美観スケジュール等

5 2022年度の計画開発等の予定

メディア別申込みスケジュール

2022年度の各メディア別の申込みスケジュールが発表された。

※詳細に関してはJ-3sのメディアガイドダンス、またはJ企交通媒体本部までお問合わせください。

J企2021年度上半期インセンティブ 報奨40社の受賞決まる

2021年度上半期インセンティブ報奨受賞の広告会社がこのほど決まり、11月25日(木)にホテルメトロポリタンエドモントで報奨式が行われた。今回の受賞広告会社は40社となった。

このインセンティブ報奨は、JR東日本交通媒体の販売に大きく貢献した広告会社を対象に、上半期・下半期の年2回行われている。



報奨式で挨拶する赤石良治ジェイアール東日本企画代表取締役社長

今年度のインセンティブ報奨は、売上高上位30社を対象にする「売上高順位」、期中の販売強化施策や戦略商品の増売等において顕著な貢献をされた広告会社を報奨する「特別報奨制度」、J企交通媒体本部の増売施策への販売実績を評価項目とした「増売施策貢献」を算定基準にして報奨額が決められている。

戦略商品の販売や販売強化施策並



報奨式後の懇親会で挨拶する星野雅央ジェイアール東日本企画取締役交通媒体本部長

びに増売施策に積極的に取り組み、売上に貢献した広告会社がインセンティブ報奨を受賞することとなった。

J企では、2021年度下半期についても幅広い内容でインセンティブ報奨が行われ、より多くの広告会社が受賞されることを期待している。

- 受賞広告会社(五十音順)※敬称略
- (株)朝日広告社 (株)アド近鉄
- (株)アドスマイル (株)アド・ボード
- (株)NKB (株)小田急エージェンシー
- (株)オリコム (株)皆成 (株)キョウエイ
- アドインタナーショナル
- 協立広告(株) (株)共和企画
- (株)近宣 (株)クオラス (株)ケシオン
- (株)弘亜社 (株)さくらぎ
- (株)サンエイ企画
- (株)JTBコミュニケーションデザイン
- (株)春光社 スバル広告(株)
- (株)大晃 (株)ダイサン (株)電通
- (株)東急エージェンシー
- 東京レクラム新社(株) (株)東広
- (株)TOME 長田広告(株) (株)日交
- (株)日交宣伝社 (株)日本スタデオ
- (株)ニューアド社
- (株)博報堂DYメディアパートナーズ
- 表示灯(株) (株)文宣 (株)丸広
- (株)ムサシノ広告社
- (株)メトロアドエージェンシー
- (株)リード (株)ルミネアソシエーツ

第3回理事会を開催

第3回理事会が12月2日(木)17時からホテルメトロポリタン(池袋)で開催された。各種議案が審議され全ての議案が承認された。

議案として(4件)

- 第1号議案
2021年度上期収支実績及び下期見込(案)の件
- 第2号議案
令和4年新年賀詞交歓会進行方概要の件
- 第3号議案
役員改選期の選任方法(案)の件
- 第4号議案
第36回ゴルフ大会開催(案)の件
- 「第36回ゴルフ大会」は、2022年5月13日(金)に小金井カントリー倶楽部(東京都小平市)で開催することが承認された。
- 報告事項として(6件)
- 1 広告会社の推移について
- 2 各委員会の開催結果について
- 3 2022年年賀(名刺)広告の掲載
- 4 第35回ゴルフ大会実施結果
- 5 今後の主な会議・行事予定
 - ・新年賀詞交歓会 1月6日(木)
 - ・理事会 第4回 3月10日(木)
 - 第5回 4月7日(木)
 - ・第19回定期総会 4月15日(金)
- 6 その他
第2回理事会議事録等が報告され了承された。

デジタルサイネージの取り組み

J企では2021年度も積極的なデジタルサイネージの取組みが行われた。車内デジタルサイネージでは横須賀線・総武線快速へのE235系新型車両の導入に伴い「トレインチャンネル」「まじ上チャンネル」「サイドチャンネル」の放映が横須賀線・総武線快速で開始され、「トレインチャンネル」は山手線、中央線快速、京浜東北線・根岸線、N、E X、京葉線、埼京線、横浜線、南武線、常磐線各駅停車、中央線・総武線各駅停車、横須賀線・総武線快速（一部）、ゆりかもめにおいて放映され、「まじ上チャンネル」「サイドチャンネル



新宿ウォール456

ル」は山手線全車両と横須賀線・総武線快速線（一部）で放映されている。駅デジタルサイネージでは2021年4月より池袋駅中央通路において「J・ADビジョン」と「シート」のジャケット展開が可能な「池袋中央通路デジタルシートセット」の展開が開始された。また5月より新宿駅東西自由通路において横45.6m×縦1.7mのLEDデジタルサイネージ「新宿ウォール456」と70インチで25面の「J・ADビジョン（新宿駅東西自由通路）」の放映が開始された。なおこの2つのサイネージを同時展開する「新宿ウォール456プレミアム」では音声出力が可能となっている。

2022年度もデジタルサイネージメディアの確立を目指す取り組みが予定されている。



J・ADビジョン（新宿駅東西自由通路）

各種メディア委員会を開催

各種メディア委員会がJR企画会議室において開催された。

- ◇ 駅メディア委員会
 - ・ 11月4日(木)
- ◇ 車両メディア委員会
 - ・ 11月4日(木)
- ◇ サインボード・安全委員会
 - ・ 11月8日(月)

各種メディア委員会においては、媒体社と広告会社が一体となって、厳しい広告環境の中、業界動向等の情報を共有化し、媒体価値向上並びに収入確保に結びつけるための意見交換が行われた。

また議案では、2022年度の商品計画(案)・販売施策等の基本概要について、11月18日(木)に開催予定のJ企主催の「広告会社説明会(施策発表会)」において発表することが了承された。

また各種メディア委員会に属する分科会の活動は次のとおりである。

- ◇ 駅メディア分科会 (4回)
- ◇ 車両メディア分科会 (5回)
- ◇ サインボード・安全分科会 (2回)
- ◇ デジタルサイネージメディア分科会 (4回)

それぞれの各種分科会が開催され、2022年度の各種メディア商品計画・販売施策等について実務に即した討議が活発に行われた。

第3回総務委員会を開催

第3回総務委員会が11月8日(月)16時からJ企会議室において開催された。議題として12月2日(木)に開催される第3回理事会に提議する議案の審議が行われた。



第3回総務委員会 (11月8日)

会員名簿変更

・ 代表者変更
 (株)栄宣 (11月1日付)
 代表取締役社長 荒川 令子氏

事務局からのお知らせ

まだ連絡先(Eメールアドレス)を東広会事務局に連絡していない会員会社さまは、東広会事務局に連絡先をご連絡ください。

※東広会事務局連絡先
 (メールアドレス) info@tokokai.jp
 (電話番号) 03-5447-7928